

2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月14日

上場会社名 日本インシュレーション株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5368 URL https://www.jic-bestork.co.jp/  
 代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 吉井 智彦  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員管理本部経営企画部部長 (氏名) 金子 一郎 (TEL) 06-6210-1250  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	8,697	△5.8	610	△42.9	630	△41.8	463	△35.9
2024年3月期第3四半期	9,236	2.8	1,069	61.7	1,082	64.0	722	67.6

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 396百万円(△%) 2024年3月期第3四半期 843百万円(81.8%)  
 53.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	53.63	—
2024年3月期第3四半期	83.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	17,372	13,379	77.0
2024年3月期	18,116	13,330	73.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 13,379百万円 2024年3月期 13,330百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	37.00	37.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,547	0.1	1,186	△18.6	1,138	△22.1	767	△21.3	88.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 -社(社名) - 、除外 -社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	8,707,200株	2024年3月期	8,707,200株
2025年3月期3Q	54,363株	2024年3月期	52,436株
2025年3月期3Q	8,639,635株	2024年3月期3Q	8,651,409株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料のうち、将来の見通し及び計画に基づく予測には、不確実な要素が含まれており、変動する可能性を有しております。したがって、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、現時点での当社の判断に対して大きく異なる可能性も有しております。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済において、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、円安を背景にした物価上昇の影響に加え、地政学リスクの長期化や中国経済の先行き懸念、欧米における高い金利水準の継続等による景気の下振れリスクなど、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの業績につきましては、建築関連では、大型の工場や物流施設等の耐火被覆工事の受注推進に取り組み、工事部門の売上高は前年同期比で増加しました。販売部門では予定していた大型プロジェクトの進捗が遅れている影響や中小案件が振るわなかったこともあり、販売部門の売上高は前年同期比で減少しました。その結果、建築関連セグメントの売上高は前年同期比でやや減少しました。プラント関連では、工事部門では予定していた工事が堅調に推移したものの、大型工事等が一服し、前年同期比では減少しました。販売部門は建設案件向けの出荷が増えたため、前年同期比で増加したものの、プラント関連セグメントの売上高は前年同期比で減少しました。また利益面では、運送費、人件費の上昇による販管費の増加、プラント関連の工事部門において一部大型工事案件で利益率が低位にとどまったことから、前年同期比で減少しました。

その結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は8,697,801千円(前年同期比5.8%減)、営業利益は610,714千円(前年同期比42.9%減)、経常利益は630,532千円(前年同期比41.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は463,358千円(前年同期比35.9%減)となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### <建築関連>

工事部門においては、工場、物流施設、データセンター等の耐火被覆工事が比較的堅調に推移し、工事売上高は前年同期比で増加となりました。一方、販売部門においては、住宅向け耐火被覆材、炭素繊維強化プラスチック(CFRP型材)の販売量が堅調に推移したものの、予定していた非住宅分野の大型プロジェクトの進捗が遅れている影響や中小案件が振るわなかったこともあり、販売売上高は前年同期比で減少しました。販売売上の減少を工事売上の増加でカバーするには至りませんでした。

その結果、建築関連全体の売上高は3,402,137千円(前年同期比1.6%減)、営業利益は576,796千円(前年同期比16.0%減)となりました。

#### <プラント関連>

工事部門においては、鉄鋼、化学等のメンテナンス工事関係が堅調に推移し、さらに期末に向けて受注物件の消化が進むものと見込まれますが、当期間においては、大型工事等が一服し、工事売上高としては前年同期比で減少しました。販売部門においては、建設案件向け出荷が増えたため、販売売上高は前年同期比で増加しましたが、工事売上の減少を販売売上の増加でカバーするには至りませんでした。

その結果、プラント関連全体の売上高は5,295,664千円(前年同期比8.4%減)、営業利益は788,921千円(前年同期比27.5%減)となりました。

### (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて744,584千円減少し、17,372,230千円となりました。

#### (流動資産)

流動資産については、前連結会計年度末に比べて660,178千円減少し、11,218,638千円となりました。これは主に、現金及び預金が164,406千円、電子記録債権が195,459千円増加したものの、完成工事未収入金が998,989千円減少したことによるものであります。

#### (固定資産)

固定資産については、前連結会計年度末に比べて84,405千円減少し、6,153,591千円となりました。これは主に、建設仮勘定が123,781千円増加したものの、その他(投資その他の資産)が191,809千円減少したことによるものであります。

(流動負債)

流動負債については、前連結会計年度末に比べて680,425千円減少し、2,826,398千円となりました。これは主に、契約負債が29,467千円、短期借入金が50,000千円、1年内返済予定の長期借入金が87,860千円増加したものの、支払手形及び買掛金が165,997千円、工事未払金が162,984千円、賞与引当金が174,603千円、未払法人税等が375,955千円減少したことによるものであります。

(固定負債)

固定負債については、前連結会計年度末に比べて112,416千円減少し、1,166,759千円となりました。これは主に長期借入金が115,000千円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産については、前連結会計年度末に比べて48,258千円増加し、13,379,072千円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が64,675千円減少したものの、利益剰余金が117,168千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2024年5月13日に公表いたしました予想数値からの変更は行っておりません。今後、経済及び事業環境が悪化する等の事態が発生した場合には、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。業績予想の修正が必要となる場合には速やかに開示いたします。なお、当該業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,762,760	5,927,166
受取手形、売掛金及び契約資産	2,057,822	1,977,187
電子記録債権	902,416	1,097,875
完成工事未収入金	1,986,917	987,927
商品及び製品	622,957	557,086
仕掛品	376,441	369,573
原材料及び貯蔵品	135,613	135,127
その他	33,887	166,693
流動資産合計	11,878,817	11,218,638
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,307,313	1,281,008
機械装置及び運搬具（純額）	1,133,570	1,085,468
土地	2,721,445	2,721,445
建設仮勘定	13,413	137,194
その他（純額）	72,209	60,634
有形固定資産合計	5,247,951	5,285,751
無形固定資産	50,525	120,130
投資その他の資産		
その他	991,383	799,573
貸倒引当金	△51,863	△51,863
投資その他の資産合計	939,520	747,710
固定資産合計	6,237,997	6,153,591
資産合計	18,116,814	17,372,230

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,045,261	879,263
工事未払金	544,547	381,563
契約負債	290,152	319,620
短期借入金	50,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	389,640	477,500
未払法人税等	375,955	-
賞与引当金	335,323	160,720
完成工事補償引当金	2,800	2,277
工事損失引当金	5,894	6,703
設備関係支払手形	55,807	133,474
その他	411,440	365,275
流動負債合計	3,506,824	2,826,398
固定負債		
長期借入金	528,750	413,750
役員退職慰労引当金	182,795	158,416
健康被害補償引当金	117,783	117,783
資産除去債務	-	25,028
その他	449,848	451,781
固定負債合計	1,279,176	1,166,759
負債合計	4,786,000	3,993,158
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,200,247	1,200,247
資本剰余金	943,547	949,772
利益剰余金	10,169,137	10,286,306
自己株式	△38,470	△46,596
株主資本合計	12,274,462	12,389,729
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	789,081	789,081
その他有価証券評価差額金	304,812	240,137
為替換算調整勘定	△37,543	△39,876
その他の包括利益累計額合計	1,056,351	989,342
純資産合計	13,330,814	13,379,072
負債純資産合計	18,116,814	17,372,230

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	9,236,963	8,697,801
売上原価	6,584,464	6,397,527
売上総利益	2,652,499	2,300,273
販売費及び一般管理費	1,582,855	1,689,559
営業利益	1,069,644	610,714
営業外収益		
受取利息及び配当金	18,104	19,772
為替差益	15,439	5,468
賃貸収入	14,679	14,157
その他	13,463	4,214
営業外収益合計	61,687	43,612
営業外費用		
健康被害補償引当金繰入額	35,583	-
支払利息	4,124	4,945
賃貸費用	3,064	4,427
固定資産除却損	1,854	7,942
その他	4,198	6,478
営業外費用合計	48,825	23,794
経常利益	1,082,506	630,532
特別利益		
投資有価証券売却益	-	81,165
特別利益合計	-	81,165
特別損失		
減損損失	30,901	24,040
特別損失合計	30,901	24,040
税金等調整前四半期純利益	1,051,604	687,657
法人税、住民税及び事業税	327,851	140,744
法人税等調整額	878	83,553
法人税等合計	328,729	224,298
四半期純利益	722,875	463,358
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	722,875	463,358

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	722,875	463,358
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	114,931	△64,675
為替換算調整勘定	5,626	△2,333
その他の包括利益合計	120,557	△67,008
四半期包括利益	843,433	396,350
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	843,433	396,350
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	建築関連	プラント関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,456,435	5,780,528	9,236,963	—	9,236,963
計	3,456,435	5,780,528	9,236,963	—	9,236,963
セグメント利益	686,820	1,087,848	1,774,669	△705,024	1,069,644

(注) 1. セグメント利益の調整額△705,024千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「プラント関連」セグメントにおきまして、当第3四半期連結累計期間に30,901千円の減損損失を計上しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	建築関連	プラント関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,402,137	5,295,664	8,697,801	—	8,697,801
計	3,402,137	5,295,664	8,697,801	—	8,697,801
セグメント利益	576,796	788,921	1,365,718	△755,004	610,714

(注) 1. セグメント利益の調整額△755,004千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「プラント関連」セグメントにおきまして、当第3四半期連結累計期間に24,040千円の減損損失を計上しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	228,996千円	222,178千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。